平成 28 年度　横浜商科大学開学 50 周年記念公開講座　（通算第 33 回）

観光のインパクト－現在、そして近未来

後援：横浜市教育委員会

【講座のご紹介】

国が「観光立国」へ邁進し、観光が大きく注目を集める現在、今回の「横浜商科大学公開講座」では「横浜商科大学開学 50 周年」を記念し、「観光のインパクト－現在、そして近未来」という主題の下に、観光の多様性と可能性について様々な視点・角度から取り上げ、観光と産業、観光と民俗文化、観光と言語、観光と地域、観光と知識社会の関係性を考察しつつ、観光の近未来を展望していきます。

	開講日	講師	テーマ	概要
①	6/4　（土）	羽田耕治 本学教授、商学部長	産業と観光	産業を対象とする「産業観光」について京浜臨海部に即してその魅力と課題を探ります。
②	6/11　（土）	中村純子 本学教授	民俗と観光	日本の祭り、景観、伝承等が観光対象となります。ノスタルジアの観光文化を事例でみていきます。
	6/18　（土）	本学地域産業研究所主催の「終活セミナー～エンディングノートを書いてみませんか？」（10 時半～12 時）を開催するため、公開講座はお休みになります。「終活セミナー」は事前申し込み不要です。こちらもぜひご参加ください。		
③	6/25　（土）	綛田はるみ 本学教授、国際交流センター長	言語と観光	訪日外国人の増加を鑑み、外国人の視座より日本語をとらえ、どのような日本語が求められているかを考察します。
④	7/2　（土）	佐々徹 本学教授、観光マネジメント学科長	商店街と観光	日常利用する商店街。その賑わいづくりに即して「観光の原点」を探ります。
⑤	7/9　（土）	秋山友志 本学講師	地域と観光	地域の特色を生かした観光振興事例をもとに、観光まちづくりと観光ビジネスの可能性について考えます。
⑥	7/16　（土）	宍戸学 本学教授、先端教育開発研究所長	知識社会と観光	「観光者の知識や自己実現のための観光」という近年の社会における新たな観光潮流について考えます。

平成 28 年 6 月 4 日（土）～ 7 月 16 日（土）　各回先着 200 名

- 毎週土曜日 全 6 回　午後 13 時～15 時
- 会場：横浜商科大学つるみキャンパス 132 教室
- 対象：一般の方、本学学生
- 事前申し込み不要です。当日直接会場にお越しください。
- 受講料　無料
- お好きな回のみ受講することも可能です。

●生麦駅下車、徒歩約15分

●大口駅下車、徒歩約20分

●鶴見駅下車、西口バスターミナル3、4番より、横浜駅西口行バス（市営38系統）、新横浜駅行、または川向町行バス（市営41系統）で飯山バス停下車、徒歩5分

●横浜駅下車、横浜駅東口バスターミナル15番より、川崎駅西口行バス（市営7系統）、鶴見駅行バス（市営29系統）で岸谷バス停下車、徒歩5分

●菊名駅下車、鶴見駅西口行バス（市営41系統）で飯山バス停下車、徒歩5分

【お問い合わせ】

〒230-8577

横浜市鶴見区東寺尾4-11-1

横浜商科大学公開講座係

（横浜商科大学図書館内）

TEL 045-583-9057

FAX 045-584-4870

E-mail:gakuken@shodai.ac.jp

http://www.shodai.ac.jp